

# こども福祉学科

## NEWS

2016.6~2017.6

----- 総集編 -----



2016年6月より、こども福祉学科の教育内容や行事等の情報を“こども福祉学科NEWS”にてお届けしてきましたが、発行開始から1年が経ちました。そこで今回は総集編として、発行当初からのNEWSをまとめて、1冊のパンフレットを作成しました。

これからも、兵庫大学こども福祉学科の魅力をみなさんにお届けしていきます！

## Contents

- Vol 1 ----- こども大学
- Vol 2 ----- フィンランド研修旅行
- Vol 3 ----- 学科の学び・音楽
- Vol 4 ----- 学科の学び・造形
- Vol 5 ----- クラブ活動
- Vol 6 ----- I期生卒業式
- Vol 7 ----- 新入生フレッシュマンセミナー
- Vol 8 ----- 就職支援・公立採用試験対策



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
 このたび、みなさんに本学のこども福祉学科の魅力を伝えるため、「こども福祉学科NEWS」を配信することとなりました！これから、こども福祉学科の最新情報や魅力など、どんどん届けていきますので、ぜひご覧ください♪  
 さて、今回は第1弾として、「こども大学」をご紹介しますと思います。

**こども大学**とは、こども福祉学科に所属する学生の就学前保育・教育の実践の学びの場として、地域に貢献するため、キャンパス内で開設している子育て支援活動です。学びの一環として、毎週火曜日・木曜日・金曜日に実施されていて、こども福祉学科の2、3年生が5名ずつ交代でスタッフとして参加しています。絵本の読み聞かせや手遊び、遊具遊びなど、実際に幼稚園や保育所などで行われている保育を実施しています。毎時間、保育経験のあるスタッフがいるので、間近で保育内容を学ぶことができます。他にも、臨床心理士も参加していて、保護者の育児相談等を行っています。その様子を学生は観察しているため、保護者との関わり方や育児に関する理解が深まっています。「こども大学」は、実習以外の場で実践的に子どもたちと関われる機会なので、教科書の内容だけでは学べない、保育を経験することができます。

### ●○2年生○●

2年生は、金曜日の2歳児を担当しています。主に、保育経験のあるスタッフが実施しているのを観察するという形になります。保育スタッフの補助として、子どもたちや保護者に関わり、その中で子どもの発達段階などを目で見て学ぶことができます。また、自由遊びの時間には、個々に子どもたちと触れ合うことになるので、子どもに対する接し方などを実際に体感しています。このように、実習前に保育経験をすることによって、実習には少し自信を持って臨むことができます。



### ●○3年生○●

3年生は0歳から1歳児を担当しています。すでに実習経験があるため、実際に学生がプログラムを組み、中心となって、保育を実施しています。プログラムは音楽・体育・造形などを取り入れた遊びに工夫を加えながら、「こども大学」に向けて、授業外で自主的に集まって準備をしています。また、実習で得た課題を持ち帰り、「こども大学」で問題解決・改善に努めています。この経験を通して、将来、現場に出たときの即戦力に繋がります。



### ～教員の声～

「こども大学」や実習を通して、保育経験をすることにより、自信に繋がっているのが目に見えて分かります。子どもと触れ合う中で、子どもへの理解が深まり、保育について考える方も身についています。このように学生は高い保育力を持った保育者になるために、経験を積んでいます。





こども福祉学科

NEWS

Vol.2 2016.7 



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
 期末考査も終わり、いよいよ夏休み目前ですね♪夏休みの予定は決まりましたか？  
 3年生にとっては、高校生活最後の夏休み！思い出をたくさん作ってくださいね。  
 さて、今回のこども福祉学科 NEWS では、本学科が3月に実施した「フィンランド研修旅行」についてご紹介したいと思います。



**フィンランド研修旅行**とは、保育・教育の分野できわめて先進的な取り組みを行っているフィンランドを訪れ、ラウレア応用科学大学（ヘルシンキ中心部から電車で約20分のところにある総合大学）で講義を受けたり、現地の学生と交流したりするとともに、様々な保育現場の視察を行う研修旅行です。現地での滞在期間は、5泊7日（機中で1泊）で、フィンランドの保育・教育について様々な知識を習得できるプログラムが設けられています。

この3月に実施された「第1回フィンランド研修旅行」には、18名の学生が参加しました。参加希望者に対しては、事前にフィンランドの社会・教育事情に関する講義や専門英語集中講座、オンライン英会話などの研修プログラムが実施されます。また、ラウレア応用科学大学の学生と交互に英語でのプレゼンテーションも行われるため、その準備もグループごとに行います。これらの事前研修を受講し、学生たちはフィンランドへ出発しました。



ラウレア大学での講義



グループごとに英語でプレゼンテーション



ヘルシンキ市内観光



ヘルシンキ市内観光



幼稚園・保育所の施設見学



キャンパスにて

フィンランドの教育で1番驚いたのはどんな悪天候でも、1日の大半が外遊びだということです。フィンランドは気温が低いので体力づくりのために小さいころから免疫力をつけるという理由で外遊びを多くしているようです。また、就学前教育から大学まで、すべて無償で教育を受けられることにも驚きました。国の予算の多くを教育にあてることにより、すべての人に平等な教育を与えることが可能になっているのです。このように、日本とは異なっている幼児教育を多く知ることができ、大変身のある研修となりました。それと同時に日本以外の教育をもっと知りたいという想いが膨らみました。

学生 VOICE



3年生 玉田 くるみさん

5日間の研修の中で、参加学生たちは様々な経験を積んだことと思います。大学の講義や施設見学、現地学生との交流を通して日本の保育事情を新たな視点で見直したり、改めて日本文化を学びなおす機会にもなりました。研修の準備段階では、学年を超えた仲間と協力することでコミュニケーションの大切さを学んだと感じています。また、現地では道を尋ねながらの観光や食事、買い物もすべて英語。初めは不安げだった様子が、日に日に積極的に行動範囲を広げる学生の姿は頼もしくさえありました。この研修での経験を活かし、広い視野をもって教育や保育のことを考えたり、新しいことにも積極的にチャレンジできる保育者になってほしいと思っています。

教員 VOICE



専門：幼児教育学 澤田 真弓 講師



こども福祉学科

NEWS

Vol.3 2016.8



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
夏休みも残すところ、あと3週間！1、2年生は部活動、3年生はいよいよ進路を決める時期になってきましたね。それぞれ目標に向かって頑張ってください！  
さて、今回のこども福祉学科NEWSでは、本学科の音楽教育について紹介したいと思います。初心者の方でも十分上達できる音楽教育が整っていますよ♪

兵庫大学ならではの音楽教育って何？

ピアノに対する不安解消Q&A

Q. ピアノ経験がないのですが、授業についていけないか不安です。

A. 大丈夫です！こども福祉学科では、個人の進度に合わせたマンツーマン指導です。初めてピアノに触れる学生も、経験のある学生も、そこからのスタートになります。

Q. 就職するためには、どのくらいのレベルが必要なのですか？

A. 就職先によって様々ですが、子どもの歌の弾き歌いや、簡単なソナチネ程度の技術が必要となります。それらを4年間で身に付けていただきます。

Q. 1人あたりどのくらいレッスンの時間がありますか？

A. 1コマ90分の中で平均3~4人の個人指導です。1人約20~30分の時間です。もちろん、授業時間外でも指導可能です。

Q. 大学に入学するまでに何か準備しておくことはありますか？

A. ピアノ初心者であれば、少しでもピアノに慣れるために近くの教室等で習っておくのも良いでしょう。また、楽譜を読むことができるようにしておくことも必要です。

Q. ピアノ以外の音楽科目はありますか？

A. 子どもの歌の指導法や様々な楽器の使い方、音楽表現等、ピアノ以外の音楽教育法を学ぶ科目等、9科目が設定されています。「こども音楽療育士」資格取得もできます。全国の4年制大学で3校のみで取得できる資格です！

ぜひ、他大学と比べてみてください！

私はピアノ初心者でドレミも分からないほどでした。それも、入学後は誰よりも努力したと思います。個人レッスンを通して、少しずつ弾けるようになり、それが自身の成長を実感するとともに、自信にも繋がりました。また、ピアノ発表会で他の学生の演奏を聞き「あの曲いいな、弾けるようになりたいな」と思うようになり、自分から先生に指導をお願いしていました。卒業後は、男性でもピアノが弾けるというのを強みにした幼稚園教諭になりたいです。



4年生 熊谷 伊織さん

私は小学校6年間ピアノを習っていましたが、それ以降はほとんどピアノを弾いていませんでした。2年生になり、ピアノの授業がないため、授業時間外でピアノ特別講座を受講しています。30分程度の個人レッスンで、丁寧に指導してくれます。人前が出るのが苦手でしたが、ピアノ発表会もあり、今では人前で弾き歌いをするのが楽しくなっています。今後は、子どもの歌をたくさん覚えて、弾き歌いができるようになりたいです。また、こども音楽療育士の資格も取得したいです。



2年生 肥田 唯希さん

●●message●●

子どもと関わる仕事をする上で「音楽」は重要な要素です。その中でも、ピアノを弾く技術の修得は大切です。しかし、ピアノが弾けることや歌を上手く歌えることだけでは良い保育者とは言えません。一番大切なことは「人を思いやる優しい心を持つ」ことです。その上で、音楽という道具を上手に使うことができれば、素晴らしい保育者として仕事ができるのです。そんな素敵でやりがいのある保育者を目指して、あなたも兵庫大学こども福祉学科で学んでみませんか。



中島 龍一 准教授



こども福祉学科

NEWS

Vol.4 2016.9 



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
 長かった夏休みもあつという間に終わってしまいましたね。思い出はたくさんできましたか？新学期も、また新たな気持ちで頑張ってくださいね！  
 さて、今回のこども福祉学科 NEWS では、本学科の学びの1つである「造形」について紹介します。大学で学ぶ「造形」とは、どんなものか気になりますよね〜♪

兵庫大学では **造形を通して 企画力を身に付ける** 学生を育てます！

●カブトムシ●

園児達にとってクレパス・画用紙・絵具は基本の材料です。塗る順番や水の薄め方、筆の選択により仕上がりが変わります。四季の行事や自然のふれ合いからテーマを設定し表現発達を確認します。



造形ってこんなこともするの？  
 これが今後どのように活かされますか？



●立体ワンコ●

丁寧な段ボールカットや新聞紙での張り作業をマスターし安定感のある立体作品をマスターします。絵付けは自由に素材を工夫してボリュームを出します。ピクニックを設定しワンコを使って遊びを考えます。ゲームや宝探し、並べたり組み立てたり、ストーリーを考えてごっこ遊びを展開します。



●壁面構成●

生活発表会や音楽会のバック壁面をみんなで協力して一気に仕上げます。予め輪郭は準備しグループ毎に点描画技法で仕上げます。大作に慣れると大胆な構図や力強い線、迷いのない色を使いこなせるようになり平面制作が楽しくなります。

●巨大クッキングやきそば●

新聞紙と色画用紙を食材に見立て、自分自身が焼きそばの具になる造形遊びです。食育やご当地グルメ等の導入によりコミュニケーションが自然に行えます。部分保育や設定保育、異年齢や補助の必要な園児でも活発な活動が行えます。大興奮した後にクレパスで焼きそばの絵を描くと数分で仕上がります。



message

授業の一環で幼稚園に行き、親子と触れ合いながら造形をする機会がありました。教えたり、時には教えられたりと、造形を通して、子どもとの関わり方を学びました。私は、造形に苦手意識がありましたが、熱心な先生方の指導や子どもとの関わりの中で、造形のやりがいや楽しさを学ぶことができました。



2年生 橋本 奈々さん

造形は『企画・体験・制作・展示』で構成されています。その中で価値観が異なる者同士と顔を合わせて話し合ったり、能力や経験の有無を問わず一緒に何かを作り、関係を見つめ、係ることで新しいアイデアが生まれます。兵庫大学では、変化していく事を楽しみながら、好奇心を生み出すきっかけ(企画力)について学びます。



満田 知美 准教授



●警察署とのフラッシュモブ●

交通安全をテーマに警察官と大学生が企画をします。歌やダンス、手遊びや手話を使い限られた時間でステージパフォーマンスを行います。横断歩道の渡り方や信号の見方、自転車の乗り方等分かり易く楽しく伝えるための社会活動です。



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
 ますます秋が感じられるこの頃、みなさん体調は大丈夫ですか？秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋... 計画を立てて、楽しく過ごしてくださいね♪  
 さて、今回は、大学生活を満喫するためには欠かせない、クラブ活動を紹介したいと思います。こども福祉学科の学生はどんなクラブに所属しているのかな～？

## 大学のクラブ活動って何をされるの？

部活動の中では、一人ひとりに役割を与えられるので、全員が責任を持って物事を遂行できるようになります。その中で、自分が持っている能力以上のものが発見でき、それらを発揮できる機会があるので、自分の可能性を伸ばせます。時には失敗することもあります。失敗は改良していくものなので、失敗を恐れず、何事にも挑戦することができる環境にあります。また、部活動を通して、仲間同士や教員、その他、多くの方々と接する機会があるので、社会に出た時に必要となる、コミュニケーション能力や人間関係の構築が学生生活の中で得られます。

## わくわくさんのポケット

私たちは、子どもたちや地域の方々の前で人形劇を行っています。部活動の中で、人形劇の演じ方や人形の動かし方などを現場の保育者から学ぶ機会があります。また、部活動を通して得られることは、達成感です。メンバーと協力し合い、一つの作品を作り上げ、それを披露し終えたときに、「面白かった」「楽しかった」と言ってもらえたとき、達成感が得られます。喜んでほしいという気持ちが、自分たちの向上心に繋がっていると思います。



2年生 大岩 利佳子さん

私たちは、保育施設や地域の方から依頼を受けて活動しています。先日、加古川人権擁護委員から人権ペープサートを作る依頼をいただきました。ペープサートが完成して披露する際には、お招きいただき、自分たちが作ったものが動いて、たくさんの方に見ていただいていることに感動しました。それと同時に、達成感で心が満たされたことを今でも覚えています。また、この経験を通して、多くの方々との繋がりを大切にしていきたいと感じました。



1年生 平瀬 早希さん



## サプライズ企画部

サプライズ企画部は、創部4年目にして加古川警察署から表彰されるまでになっています。私たちは、学内外問わず、多くのイベント活動を行っています。学外では、加古川警察の方々とフラッシュモブを取り入れた交通安全運動や、NPO法人が主催するキャンプに参加して、自分たちが考えた遊びを実践したりしています。部活動を通して、教員や学生だけでなく、学外の方との繋がりができ、こどもとの関わり方も学ぶことができている。



3年生 小野 晶輝さん

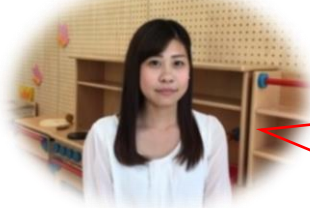
サプライズ企画部での活動を通して、様々なイベントに参加していますが、中でもダンスをすることが多くあります。今までのイベントの中で特に盛り上がったのは、小学1年生の集いで、ようかい体操やアルゴリズム体操を行ったことです。思った以上の人気で、私たちも大変嬉しかったのを覚えています。このような活動を通して、人前で発表する舞台度胸や、また人と接するときのスキルを学ぶことができている。



2年生 井上 颯さん







みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の仲川舞です。  
昼夜の寒暖の差はありますが、お昼のポカポカな陽気が春を感じさせてくれますね。  
4月からは、また新たな環境でスタート！楽しい毎日になることと思います♪  
さて、今回は、こども福祉学科の1期生が卒業ということで...  
卒業式と卒業記念パーティーの様子をお伝えしたいと思います！！

## こども福祉学科の1期生が卒業の日を迎えました！



平成29年3月23日(木)、本学体育館において卒業式が挙行されました。華やかな袴の衣装も然ることながら、キャンパス内は、喜びを分かち合う者、別れを惜しむ者等々、たくさんの学生のさまざまな表情で色鮮やかに彩られました。

また、卒業式終了後、卒業記念パーティーがホテル舞子ピアで行われ、多くの卒業生が参加しました。卒業生たちはドレスに身を包み、会場は一層華やかになり、終始笑顔が溢れていました。会場のあちこちでは共に過ごした学友やお世話になった先生方と記念撮影をする姿があり、学生時代最後のひとときを楽しんでいました。

Congratulations on your graduation from university.

### ●☆☆● 卒業生よりメッセージ ●☆☆●



平成28年度 卒業生  
新井 郁美さん

4年前の春、新しく新設されたこども福祉学科の第1期生として兵庫大学に入学しました。同じ学科の友達と仲良くなり、充実した学生生活を送ることができるのか不安でしたが、入学後のフレッシュマンセミナーで自己紹介をし、ゲームや会食を通じて打ち解けることができました。2年生の2月には初めての保育所実習がありました。大学ではない、不慣れな場所へ一人で実習に行くということが不安で仕方なかった私たちに、先生方は、安心して実習を楽しめるようにと、優しく、時には厳しく丁寧に事前指導をしてくださいました。3年生からもさらに学びを深め、実習を通して学んできたことを発揮できたように思います。また、吹奏楽部に所属し、他学科の仲間と共に各種演奏会で力を尽くしました。4年次では部長を務め、誰よりも熱心に練習に取り組んだことを自負しています。部活動で学んだことが、実習や就職活動にも活かせたのではないかと思います。

不安や悩みがあっても、先生方や職員の方々が相談に乗って下さるので、安心して大学生活を送ることができました。先生との距離が近く同じ目標を持った仲間に出会い、自分の成長を実感できた兵庫大学を選んで本当に良かったと感じています。

私は、この春から幼稚園教諭として新たな第一歩を踏み出します。1期生として、後輩たちの手本になれるような立派な保育者になります。



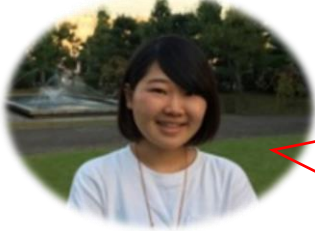
部活動の様子「定期演奏会」



こども福祉学科

NEWS

Vol.7 2017.4



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の大江奈緒です。  
 新学期となり、新たなスタートを切りましたね！新しい環境にはもう慣れましたか？  
 本学では4月から新入生が加わり、とてもキャンパスが賑わっています！  
 そこで今回は、入学時に実施したフレッシュマンセミナーの様子をお伝えします！  
 また、この4月から就任された新任の先生もご紹介します♪

●●●●● 新任の先生をご紹介します ●●●●●

この4月に、兵庫大学こども福祉学科に着任しました。専門は、乳幼児の音楽表現教育、音楽療法、器楽（ピアノ）でして、音楽科目全般を担当しています。皆さんは、乳幼児期に誰かに何かをしてもらった記憶はどれくらいありますか？思い出は皆さんの宝物として、いくつかは心に残っていると思います。歌ってもらった子守歌も、おんぶしてもらった温かさも、もしかすると覚えていないかもしれませんが、すべて今の皆さんを形成しています。そのような時期を保育・教育する保育者は、子どもの多くの「初めて」の瞬間を共有できる幸せな仕事です。音楽には、乳幼児の発達を促す上で、生理的にも心理的にも様々な良い力を持っています。幼稚園・保育園では、音楽によって生活リズムを刻み、友達や保育者と心を通わせ、笑顔になります。本学のこども福祉学科では、乳幼児を保育・教育するプロとして、4年間かけてじっくりと広く、深く、乳幼児教育を学べる環境が整っています。自然豊かな学内には、附属幼稚園があり、子どもたちの笑い声や泣き声、歓声が聞こえてきます。



立本 千寿子 准教授

新入生よりメッセージ

入学当初は不安がありましたが、フレッシュマンセミナーを通して、すぐに学科の仲間たちと打ち解けることができました。先輩方や先生方との交流もあり、楽しい時間を過ごしました。また、しかたこども園での施設見学では、園児たちとの触れ合いがあり、とても貴重な体験ができました。こらからの大学4年間で、様々なことにチャレンジし、将来は、どんな現場でも活躍できる保育者になりたいです。



赤松 哲さん

坂平 和斗さん

今回のフレッシュマンセミナーで1番楽しかったことは、しかたこども園での見学です。園児たちとリズム遊びや手遊びをして、充実した時間を過ごしました。本学には、キャンパス内に附属幼稚園があるので、このような機会が多くなるのだなと考えると、これからの大学生活が楽しみになりました。保育者になるのが私の夢だったので、その夢を叶えるため、大学では色々なことを学びたいです。

フレッシュマンセミナーで  
交流を深めました！



鶴林寺で参拝と見学



しかたこども園で施設を見学し保育の実際を参観



入学後すぐ、保育現場を体感した学生たち



加古川プラザホテルで先輩リーダーによるレクリエーション



# こども福祉学科

# NEWS

Vol.8 2017.6



みなさん、こんにちは！こども福祉学科3年生の大江奈緒です。  
 毎日、寒暖の差の激しい日が続いています... 体調はいかがですか？  
 3年生にとっては、いよいよ進路を決定する時期になってきましたね！  
 今回のこども福祉学科 NEWS では、この3月に卒業した1期生の就職率を公開！  
 在学生たちは、先輩からのバトンをしっかり受取りました♪

## 本学ならではの就職サポート

学生支援課のスタッフが卒業年次生全員と個人面談を行います。学生の名前と顔を頭に入れた上で、一人ひとりから将来の希望を聞き、それぞれの経験や魅力をうまく引き出して希望する未来を実現できるよう手助けをしていきます。本学を卒業した後も、兵庫大学、兵庫大学短期大学部へ入学して良かったと思っただけのよう支援しています。

こども福祉学科

1期生の就職率 **100%**

### 1. 徹底した就職サポート

各学科の学び、専門性によって進路は様々です。それぞれの進路に応じた就職ガイダンスの開催や就職支援講座の実施、就職活動生全員に対する履歴書添削や面接練習など、充実したサポートを行っています。

### 2. 全国平均を上回る就職率

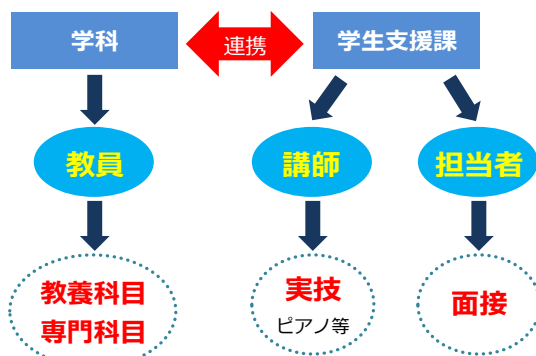
兵庫大学は就職率が全国平均の97.6%を大きく上回っています。また、それぞれの学科で学んだことや取得した資格や免許を活かすことができる専門職に就職する割合が高いことが特徴です。

### 3. 就職支援プログラムが充実

1泊2日の就職支援合宿や企業の採用担当者を招いた説明会、外部講師による就職セミナー等、就職試験で学生たちが思う存分に力を発揮できるように大学独自のプログラムを多数用意しています。

## さらに、学生支援課と連携した学科独自の**公立採用試験対策**の充実

こども福祉学科では、公立採用試験対策室を設けており、決まった時間に学科教員が常駐しています。試験対策は、希望者に対して、1年次のⅡ期からスタートします。教養科目（5科目）の復習を週1回のペースで実施し、2年次のⅠ期からは、英語、数学の2科目にしぼり、より実践的なトレーニングを行っています。2年次のⅡ期からは、保育系専門科目及びSPIテスト対策を取り入れていきます。問題集を解きながら、個々の苦手分野を重点的に補強していきます。また、4年次になると、面接指導講座や実技試験講座も開講し、採用試験に向けてのラストスパートをかけます。



●1期生の実績●  
 加古川市2名・明石市1名・尼崎市1名 **22.1%**

**公立の保育所・幼稚園を志望する学生全員の夢を叶えるため、支援体制を整えています！**

4年間の学びで得た1番大きな成果は、保育者という仕事に向き合う心構えをしっかり持ったことです。また、幼児教育とは、子どもたちを楽しませるだけではなく、成長を促すためのねらいと計画に基づいて行われていることも学びました。保育者は、子どもの成長に大きな影響を与える存在だという自覚を持ち、毎日の保育活動を行っていきたくと思っています。



平成28年度卒業生  
 加古川市立南荘幼稚園 勤務  
 森田 あかりさん

卒業生より

公立園の保育士を目指し、1年次から対策講習を受け、3年次後半からは、実技対策と共に、学生支援課で面接指導も受けていました。途中、何度もくじけそうになりましたが、同じ目標を持つ仲間の励ましや、先生方のサポートに助けられました。面接や実技試験では、何度も練習を重ねた結果、試験だと意識せずに楽しもうという気持ちになれて、普段通りにできたと思います。



平成28年度卒業生  
 尼崎市立塚口北保育所 勤務  
 小林 瞳さん



# こども福祉学科の教育力

## ▼ 学生一人ひとりに合わせた カリキュラムで指導

学期の始めにチューターによる面談を行い、学生自身のめざす将来にむけたカリキュラムを作成します。また、各年度のはじめに学生自身が立てた計画の評価を行い、幼稚園教諭免許状と保育士資格の取得および卒業後の進路を考慮し、個人の計画を発展させます。さらに、本学科では現代ビジネス学部や看護学部、健康科学部の科目を履修することができ、目標に沿って自身の学びの計画を広く深めることができます。



## ▼ 初心者でも安心の 習熟度に合わせたピアノ指導

入学時にピアノの経験がなくても不安に思うことはありません。ピアノ初心者の方も安心して練習できるよう個別レッスン形式で、学生一人ひとりのレベルに合わせ指導を行っています。個別レッスンでは子どもの対象年齢に合わせた楽曲を学ぶので、実習にも役立てることができます。



## ▼ 医療職と連携できる 能力をもった保育者の育成

病児保育では、医学的知識の根拠に基づく保育が重要であり、医療職と連携できる能力として理解力と判断力を持つ人材が求められています。そんな社会の要望に応え、こども福祉学科では「兵庫大学特別支援保育士」を設定し、疾病や障害のある子どもの



日常生活の活性化と社会的活動をよりよいものにする保育力・支援力を持つ人材の育成に努めています。子どもの生活を希望あるものにする高い専門性と人間性を持つ保育者の養成をめざします。

実習施設（大分こども病院）

## ▼ 兵庫県唯一「こども音楽療育士」の 取得が可能

心身に障害のある子どもたちを、音楽を通して支援するのがこども音楽療育士です。四年制大学で、この資格を取得できるのは、現在全国でわずか3校しかなく、兵庫県では唯一、本学のこども福祉学科になります。音楽を通して子どもの成長を後押しできる技術を身につけ、4年次にはこども音楽療育実習に挑みます。

### 学生メッセージ

吉田 朱里 兵庫県立播磨南高等学校出身

附属幼稚園があり、子どもと身近に触れ合える機会が多いのが魅力です。1年次は見学ですが、園児の様子を観察し、先生の対応を見ていると多くの気づきがあります。また、大学の授業では、幼稚園の教諭経験のある教員がエピソードを交えてわかりやすく説明してくれます。





【お問い合わせ】兵庫大学 入学部入学課

TEL : 079-427-1116

E-Mail : [info@hyogo-dai.ac.jp](mailto:info@hyogo-dai.ac.jp)

URL : <http://juken.hyogo-dai.ac.jp/>